

拠点名 : ナガサキ・イノベーション創出拠点

全体構想： 本拠点では、長崎大学内に『ものづくり』技術を基盤とし、医療、ライフサイエンスと連動した「共同研究」「人材育成」機能を、また長崎県立大学シーボルト校内に『高機能性食品』研究を基盤とし、医療、ライフサイエンスと連動した「共同研究」「人材育成」機能を備え、イノベーション推進体制を充実することにより産学官の「知」「技」「人」を結集して地域の産業構造の転換を目指す。

期待される地域活性化

地域の強みである「医療」「ライフサイエンス」分野の研究を中心に県民の生活の質の向上を目的とした「共同研究」と「人材育成」を推進することにより、医療・福祉関連機器産業や機能性食品加工業の創出と集積が期待される。

主な共同研究開発課題

長崎大学共同研究交流センター

三次元動作分析装置を活用した福祉・介護機器等の研究開発：

- (1) 介護補助・支援器具やリハビリテーションメニュー等を開発
- (2) 運動機能・能力強化メニューを開発
- (3) 歩行診断の向上と他のセンサー類を組み合わせた新規な診断方法を開発

長崎県立大学地域連携センター

高速液体クロマトグラフ / 質量分析計を活用した機能性食品研究：

- (1) 県内農林水産資源の中からヒトの健康に有用な食品素材を探索
- (2) 選抜した素材を活用し美味しく全国に通用する食品を創生するための研究により県内食品関連企業と共同で市場優位性を持つ食品を開発

提案機関： 官：長崎県

学：長崎大学、長崎県立大学、長崎総合科学大学

産：長崎県商工会議所連合会、長崎県商工会連合会、長崎県中小企業団体中央会

参画機関： 佐世保工業高等専門学校、財団法人長崎県産業振興財団

運営体制： 事業運営委員会

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 企画グループ会議委員長 | 中島憲一郎（長崎大学副学長） |
| 企画グループ会議委員 | 上村 昌博（長崎県産業労働部長） |
| 企画グループ会議委員 | 池上 国広（長崎総合科学大学産官学連携センター長） |
| 企画グループ会議委員 | 田中 一成（長崎県立大学地域連携センター長） |
| 企画グループ会議委員 | 川下 智幸（佐世保工業高等専門学校総合技術教育研究センター長） |
| 企画グループ会議委員 | 前田 克彦（長崎県商工会議所連合会事務局長） |
| 企画グループ会議委員 | 副島 重孝（長崎県商工会連合会専務理事） |
| 企画グループ会議委員 | 安永 憲一（長崎県中小企業団体中央会専務理事） |
| 企画グループ会議委員 | 櫻木 祐宏（財団法人長崎県産業振興財団理事（研究開発支援担当）） |

拠点事務局 長崎大学産学連携室

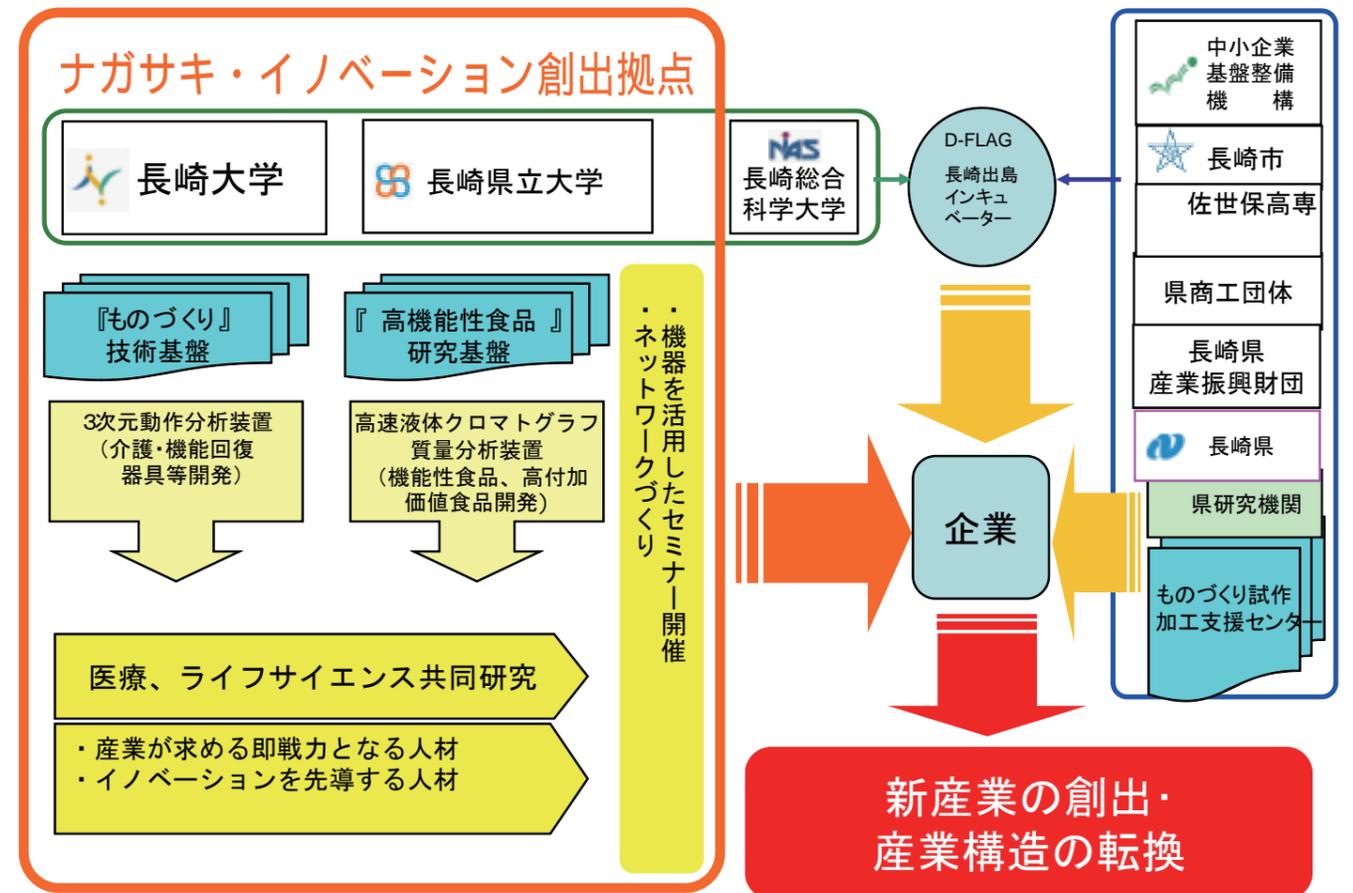
長崎県長崎市文教町1番14号
Tel.095-819-2878

拠点設置場所

拠点1：長崎大学共同研究交流センター
長崎県長崎市文教町1番14号 Tel.095-819-2227

拠点2：長崎県立大学地域連携センター
長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1号 Tel.095-813-5063

2. 地域産学官共同研究拠点の概要



長崎大学



長崎県立大学